



# チャレンジを続けよう

山口県議会議長 柳居俊学

# 俊和

## 県政報告

柳居俊学事務所

〒742-2921 山口県大島郡周防大島町西方  
TEL. (0820) 78-1235  
FAX. (0820) 78-2118

●第六十七代県議会議長に  
初夏の候、皆様にはお健やかにおすし  
しのことと存じます。

今年五月、山口県議会臨時県議会に  
おきまして、歴史と伝統ある山口県議  
会の第六十七代議長に選任をいただき  
ました。

これもひとえに後援会はじめ皆様の長  
年にわたるご指導とご支援の賜です。心  
より感謝と御礼を申し上げます。

### ●活力ある山口県の未来を切り拓く

活力ある地方創生の実  
現には、私たち地方議会  
に携わる者が、その役割り  
を的確に果たしていか  
なければなりません。

産業の脱炭素化の推  
進、本県の最重要課題で  
ある少子高齢化対策や  
人材育成確保に関して議  
会の議論を進めて参りま  
す。そして、時代の要請に  
応じた政策立案や政策提  
言などを通じ、活力ある  
山口県の未来を切り拓い  
て参ります。

### ●周防大島に活力を

わが周防大島も数多く  
の課題があり、これまで皆  
様と共にその課題解決に  
力を合わせて取り組んで参  
りました。

物価高や人手不足の深  
刻化、防災・減災対策は喫  
緊の課題です。

子育て支援や若者定  
住、道路や下水道などイ  
ンフラ整備、農林水産業  
の振興、観光・交流の推  
進、地域医療や介護・福祉  
の体制整備、小・中・高校  
の学校教育の充実と文化  
振興、さらに脱炭素化の

推進など、これからも全力で取り組んで参  
ります。

### ●町制20周年

周防大島町は、平成十六年十月一日、  
旧四町が合併して発足しました。

周防大島町が誕生して二十周年の節  
目に町民約二百人が、昨年の十一月十七  
日に大島文化センターに集いました。

人口減少や高齢化が進み、多くの課題  
を抱えている周防大島町です。これから  
も力を合わせて課題に取り組んでいくこと  
を誓い合った有意義な会となりました。

### ●ハワイとの交流

「瀬戸内のハワイ」として周防大島は全  
国に広く知られるようになりました。多  
くの観光客も訪れるようになりました。

ハワイ移民を数多く輩出した周防大  
島は、昭和三十八年にカウアイ島と姉妹  
提携を結び、永年にわたり交流を行  
つて参りました。

県議会では、「ハワイ友好促進山口県議  
会議員連盟」を結成し、その会長職を務  
めています。

周防大島とハワイとの交流は、ますま  
す活発となり、多方面にわたり周防大島  
に活力をもたらしています。

### ●周防大島高校、県立大の附属高校に

周防大島高校は令和八年四月から山  
口県立大学による附属高校になります。

周防大島高校が附属高校になること  
によって、若者の県外流出防止や地域課  
題の解決、地域活性化に向けた取組みが  
さらに進み、地域貢献を担う人材が育成  
されるでしょう。周防大島高校のさらな  
る発展が期待されます。

### ●周防大島町と日産、EV連携協定

周防大島町は五月十三日、日産自動車  
と電気自動車を活用する協定を結びま  
した。

この協定により災害発生時、「動く蓄  
電池」となる電気自動車が日産自動車か

ら周防大島町に貸し出され非常用電源  
として活用されます。

昨年、周防大島町は二〇五〇年までに  
二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼ  
ロカーボンシティ宣言」をしています。

電気自動車(EV)を活用して、二酸化  
炭素の排出削減を進め、脱炭素社会に向  
けた取組みを進めることは、時代のニー  
ズでもあり、多くの皆様にご理解、ご協  
力をいただきたいものです。

### ●来年は大島大橋開通五十周年

大島大橋が開通となり来年で五十周  
年を迎えます。大島大橋は周防大島の住  
民にとって、生活に欠かせないインフラで  
あり、観光客にとっても周防大島へのア  
クセスとして重要な橋です。

県では、交流人口拡大、観光振興の二環  
として大島大橋ライトアップを計画して  
います。

大島大橋の長寿命化修繕計画を確実  
に実施し、大橋にかけた先人の皆様の思  
いを次の世代につないで参りたいと思  
います。

### ●チャレンジを続けよう

山口県も周防大島も多くの課題があ  
ります。その課題に皆様とともに、力を  
合わせて取り組んで参ります。

これからも精一杯働きます。チャレンジ  
を続けよう。  
今後共どうぞよろしくお願ひ申し上  
げます。



# 柳居俊学議長へ応援メッセージ

皆様のご支援・応援をお願いいたします。

## 祝 第67代山口県議会議長ご就任



俊和会連合会会長  
椎木 巧

会員の皆様におかれましては、ご健勝ご活躍のことと拝察いたします。後援会員の皆様には常日頃から熱いご後援を賜り、厚くお礼申し上げます。

柳居議長におかれましては、歴史と伝統ある山口県議会第六十七代議長にご就任されました。五期連続七回目のご就任であり、山口県議会ではもちろん、全国の都道府県議会でも類を見ない快挙であります。

これまでの実績と、卓越した識見が高く評価されたものであり、私共周防大島町民にとりまして大きな誇りであり、長年にわたるご要職をお勤めの政治家、柳居先生でありますが、初当選された頃の親しみやすさ、気安さ、柔和なその庶民性はいささかも変わっておられません。あのような優しさでどうやって生き馬の目を抜くような政界の修羅場を治めてこられたのか、きつと眠れぬ夜も多々あるのではとお察しいたします。どうぞ体調管理に万全を期し、県政伸展のため更には周防大島町発展にご尽力賜りますようお願い申し上げます。結びに柳居議長の益々のご活躍と俊和会の発展、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

## 島から広がる未来への懸け橋としてご活躍を!



周防大島町町長  
藤本 浄孝

俊和会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より町政の推進にお力を賜りまして、衷心より御礼申し上げます。まず何より柳居俊学先生には、第六十七代県議会議長にご就任されました。この快挙は周防大島町政を預かる身として誠に有り難く、また地元を守る責任に、私も身が引き締まる思いであります。

常々柳居先生が仰るのとおり、現在は「時代の大きな転換期」であります。本町も人口減少や少子高齢化など、多くの課題に直面しています。その課題に

立ち向かうには先生の培われた知見、信頼、連携、ふるさと愛という力を、教授いただきながら、島づくりを行いたいと切に願っております。また、先生が長らく発展維持に取り組んでこられた大島大橋が、来年架橋五十年を迎えます。大橋はまさに島の命綱であり観光や物流、人流の基であります。その存在に改めて感謝すると共に、先生の数々の偉業にも感謝を捧げたいと思っております。これからも先生が地域づくりにお力を発揮できる環境を我々が守り続けることがこの島の未来のために必要であります。

今後の柳居俊学先生の益々のご活躍と、俊和会のご発展、皆様のご隆盛を心よりお祈り申し上げます。

## 未来に向けて地域のかじ取りを

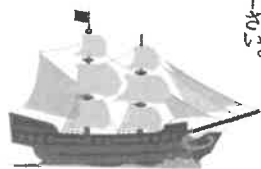


周防大島町議会議員  
荒川 政義

今般、山口県議会議長として第六十七代目のご就任、心よりお祝い申し上げます。

私達、同世代の先達として、これまでの豊富な経験を糧に、新たな挑戦へ踏み出されることは、まさに県政の未来への希望そのものです。長年にわたって地域の舵取り役として明るい指針を示し、地元への深い愛情と熱い思いを持って県政に尽力され、県民の皆様から厚い信頼を受けてこられたことに、深い感謝と尊敬の念を禁じ得

ません。今回のご就任に際し、今後も地域の課題に真摯に取り組み、更なるご活躍とご健康をお祈り申し上げます。これから県政の礎として、未来への挑戦と革新の象徴であられることを願っております。どうぞ輝かしい未来に向けて、その確かな舵取りを続けて下さい。



## ふるさと大島、山口県の発展のためにご尽力を



俊和会議員の会長  
久保 雅己

結成から三十有余年の「俊和会議員の会」の会長として、柳居議長をはじめ、議員各位の皆様とともに、ふるさと大島の発展のために活動することは、この上ない喜びであります。

上最長となり、山口県議会の歴史に大きくその足跡を刻まれました。柳居議長は申すまでもなく、卓越した政治手腕・洞察力は、多くの方が認めるところであり、町民の誇りと言っても過言ではありません。これからもふるさと大島、山口県の発展のために、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。今後益々のご健勝ご活躍を、お祈り申し上げます。

柳居議長は、県議会議員として連続九回当選。そして県議長として県政史

# 柳居先生7回目の県議会議長

山口県議会の臨時議会が開かれ、県議会の新たな議長に柳居俊孝氏が選ばれました。柳居氏の議長就任は、5期連続のあわせ7回目です。これまでの在任期間は12年3ヶ月と県政史上最も長くおこなわれています。6月14日兼和総合センターで、就任祝賀会が行われました。

〜第67代議長就任祝賀会〜



柳居議長 挨拶



第67代山口県議会議長に就任



林 秀正 宮内大臣官邸ビデオメッセージ



権木 巧 復和会連合会長あいさつ



守田宗治 自民党議員団代表あいさつ



藤本淳平 周防大島町 町長あいさつ



村岡嗣政 復和会あいさつ



フラダンス



お孫さんから花束贈呈



お祝いに集まった多くの皆様



フラダンス



乾杯



万歳



議長選出当日にお祝いに駆け付けた皆様

# 柳居俊学県政活動報告

令和6年(2024)6月～

①



R6.6 第33回中国地方県議会議員視察交流会



R6.6 在日本大韓民国民団山口県地方本部議長表敬



R6.6 政府要望



R6.7 山陰道長門、下関建設促進期成同盟会興業式



R6.7 みどりが丘図書館完成記念式典



## 北九州道路整

下関北九州建設促進期成同盟会  
下関北九州建設促進期成同盟会  
下関北九州建設促進期成同盟会  
下関北九州建設促進期成同盟会

R6.7 下関北九州道路整備促進期成同盟会整備促進大会



R6.7 東部高速交通体系整備促進協議会 中央要望中央要望



R6.8 警察歯科医会全国大会



R6.8 警察官友の会懇親会



R6.8 加納紅蓮選手・県民栄誉特別賞・山口県スポーツ特別賞授与式

②

# 柳居俊学県政活動報告

令和6年(2024)9月～



R6.9 沖合航行網漁船の代船建造に係る議員要望



R6.9 オートレース学部 RACING Team 表敬



R6.9 地域と保育を考える議員連盟総会・懇談会



R6.9 広島県議会表敬



R6.9 やまぐちパラアスリート認定式



R6.10 道下淑子 県スポーツ特別褒賞授与式



R6.10 県スポーツ功労賞表彰式



R6.10 ギール・ワカタケ 会長表敬



R6.11 政府要望



R6.11 周防大島町誕生20周年記念式典

# 柳居俊学県政活動報告

令和6年(2024)11月～

③



R6.11 台湾・李日英氏来訪問団



R6.11 プライアン・タニグチ前ハワイ議会上院議員表敬



R6.12 レノファ山口FCシーズン報告会



R7.1 顧問団会議



R7.2 農物産展視察(三越日本橋本店)



R7.3 洞川バイパス開通式記念行事



R7.3 中華人民共和國福岡総領事館使節



山口きらら博記念公園  
**フラワーガーデン オープニングセレモニー**  
 令和7年4月25日

R7.4 山口きらら博記念公園フラワーガーデンオープニングセレモニー



R7.4 国道9号木戸山峠道路改修の新機事業化御礼参行



R7.5 林 秀正野田 長官 国政報告会

SUO-OSHIMA TOWN TOPIC

周防大島町の話 ①

町政20周年を祝う

町は昨年十一月十七日、町誕生二十周年の記念式典を開催しました。町民など約二百人が大島文化センターに集い、二十年という節目を祝いました。

藤本町長は「人口減や少子高齢化が進み、いろいろな課題もあるが、創意工夫で将来的に二層町を発展させていきたい」とあいさつしました。



産業振興や教育文化、社会活動などで功労があつた個人・団体などの表彰があり、またアトラクションとして、地元の子供たちのフラグループがフラダンスを披露し、記念式典を盛り上げました。周防大島町は平成十六年十月二日、旧四町が合併して発足。合併時に約一万三千人だった人口は、現在約二万三千人となっています。



5市町水道事業を統合 一料金は当面維持

柳井市と周防大島、上関、田布施、平生の四町は本年四月二日、水道事業を経営統合し各市町に水を供給する、柳井地域広域水道企業団を母体として運営を始めました。近年の人口減により水の需要が落ち込み、この対策として統合で料金の値上げ幅を抑え、安定供給を目指すことになりました。これより水道料金は当面、各市町ごとの料金体系を維持することになっています。企業団は、水不足解消を目的に、広島県境にある弥栄ダムから柳井市の浄水場まで水を引くため、柳井地域の一市四町などと設立。各市町が企業団から水を買って水道事業を運営してきました。



宮本常一記念館 20周年を機にリニューアル

民俗学者宮本常一先生を紹介する、宮本常一記念館が、昨年開館二十周年を迎えたのを機にリニューアルされた。展示室が約二倍近くに広げられ、資料を約三倍増やしました。リニューアルは開館以来初めてで、宮本先生の足跡や民具が中心だった展示から、先生の文書や蔵書、写真などのアースに分けられました。説明パネルも八十枚増やし、大型写真パネルも新たに展示しました。文書アースには宮本先生が、聞き書きした県有形文化財のノートや原稿を中心に約六十点。民具は漁業、農耕、生活に分けられ、約百二十点が展示されています。



なぎさ水族館、開館35周年

ニホンアワサンゴの水槽を大型化へ

伊保田の「なぎさ水族館」が開館から三十五周年を迎えました。なぎさ水族館は「日本、小さな水族館」と言われていますが、水族館近海の生き物を紹介し、また大きなタッチングプールで、海の生物と触れ合いを楽しめるのが特徴。さらにはニホンアワサンゴやクラゲの調査飼育で実績を上げ、年間三万人が訪れます。さらに今年に入って群生地を採取した、ニホンアワサンゴの飼育水槽を大型化し、地家室沖に広がる、国内最大規模のアワサンゴ群生地を模した展示になっています。

新しい水槽は、これまでの二倍近くの大きさで、二十数個の群体を展示し、数ミリの幼体から飼育期間が十二年の、約一センチの成体までの、幻想的なアワサンゴを楽しめます。またかつてなぎさ水族館職員が、町内で採取したクラゲが、新属新種だったことが判明し、「シントウズクラゲ」と命名されています。



宮本常一先生しのび「水仙忌」

町出身の民俗学者、宮本常一先生をしのぶ会「水仙忌」が、命日の一月三十日、暮のある西方・神宮寺で開催されました。

「水仙忌」は、宮本先生が亡くなられて数年後から、毎年開催されており、今年も没後四十四年となり、県内外より約三千人の参列者がありました。

宮本先生の遺影が飾られた本堂での法要後、参列者は墓前に水仙の花を手向け、それぞれ離島振興や大島発展などに尽力された、宮本先生の功績を振り返りました。



地家室で「水仙まつり」開催

アロエ100株も植える



地家室で約二万本の水仙が今年二月に見頃を迎え、二月九日に「水仙まつり」が開催されました。ニホンアワサンゴが群生する海域を望む段々畑に、アワサンゴ保護のため陸地開の整備に取り組む「県東部海域にエコツーリズムを推進する会」が、五年前から毎年水仙を植えたもので、「水仙の里」と名付けられています。「水仙まつり」の当日は、先着百人にスイセンの花がプレゼントされ、また、バイオリンの演奏会なども行われました。「推進する会」の藤本正明会長は、「アワサンゴの豊かな海と山の大切さを知ってもらいたい」と話しています。また、同地において昨年末、「推進する会」ではオレンジ色の花を咲かせるアロエ百株も植える活動も行いました。

# 周防大島町の話 ②

# SUO-OSHIMA TOWN TOPIC

## 地家室アワサングトンネル

### 早期開通を目指して工事進む

「地家室アワサングトンネル」の工事が、本年一月に掘削を開始し、四月には貫通しました。今後は、コンクリート舗装工、電気工事、周辺工事などがあります。トンネルの長さは二〇一m。このトンネルは、地家室とアワサング拠点施設のある旧地蔵小跡地との間にある、狭くてカーブの多い危険な道路から、トンネル



●地家室側入口



●佐連側入口

開通により安全通行や時間短縮を図るため行われるもので、早期開通を目指して工事が進んでいます。すでに佐連と拠点施設の間には、「佐連アワサングトンネル（二二八m）」が令和三年に開通しています。

## 四国とのフェリー運賃半額に

昨年末、四国からの観光客誘致や周防大島町民の利便性向上のため、伊保田と松山市三津浜を結ぶフェリーの、往復乗船運賃の半額割引が始まりました。

伊保田港発着は町民が対象で、町民と確認できるマイナンバーカードなどを提示すると往復乗船券が半額になります。町は、割引分を周防大島松山フェリーと折半して補助します。期間は来年三月末までで、事業費がなくなり次第終了します。

周防大島松山フェリーは、一昨年からの町民を対象に、車の往復運賃を半額にする独自の割引サービスも実施しています。



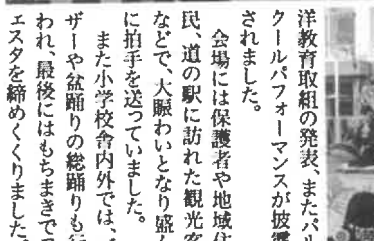
●伊保田港に入港するフェリー

## 初めて「東和フェスタ」を開催 東和小学校



●選手教員の発表

東和小児童が日頃の学習を発表することで、地域に笑顔と元気を届けようと、初めての「東和フェスタ」を昨年十一月三十日、校舎や道の駅で開催しました。道の駅ステージでは、和田小から森野小そして東和小へと受け継がれた「陸奥太鼓」の演奏や、低学年による「フラダンス」、高学年の海



●児童が太鼓の演奏



●児童が太鼓の演奏

洋教育取組の発表、またパルクールパフォーマンスが披露されました。会場には保護者や地域住民、道の駅に訪れた観光客などで、大賑わいとなり盛りんに拍手を送っていました。また小学校内外ではバザーや盆踊りの総踊りも行われ、最後にはもちまきでフェスタを締めくくりました。

## 「まるかじり」大賑わい

一月の大島恒例の「まるかじり」が十九日、旧日良居中学校舎前やグラウンドで行われました。グラウンドでは消防署、警察署、自衛隊などの車両の展示撮影会が行われ、はしご車による体験乗車に人気を博していました。また役場関係のブースや更生保護女性会による物品販売、大島保護司会による社明啓発活動、また校舎側では特産品の販売やバザーなどで大賑わいでした。



●恒例の「丸かじり」

## 中学生が『社会を明るくする運動』の主張発表

「第七十五回社会を明るくする運動・大島郡中学校生徒の主張発表大会」が、昨年十一月六日橋総合センターにおいて、大島保護司会などの主催で開催されました。町内の二校から選ばれた五人が、薬物乱用防止や犯罪防止などをテーマに、町内全中学生や一般者を前に熱く語りました。

この主張発表大会は昭和二十六年、大島保護司会と郡内中学校の諸先生方との協力によって「弁論大会」として発足し、その後「中学校生徒の主張発表大会」と名称は変わりました。この大会が半世紀以上継続され、発表者は千人を超える長い歴史があります。



●主張発表された中学生(右側)

## グランピングリゾートオープン

一戸建てのワイラやドーム型テントの宿泊施設「グランピングリゾート OTOHA(オトハ)」が昨年夏、立岩海水浴場の一角にオープンしました。

施設は砂浜に面した斜面にあり、ドーム型テントが三棟。上には木製たる型のパレルサウナを併設した、木造平屋のワイラが三棟並んでいます。

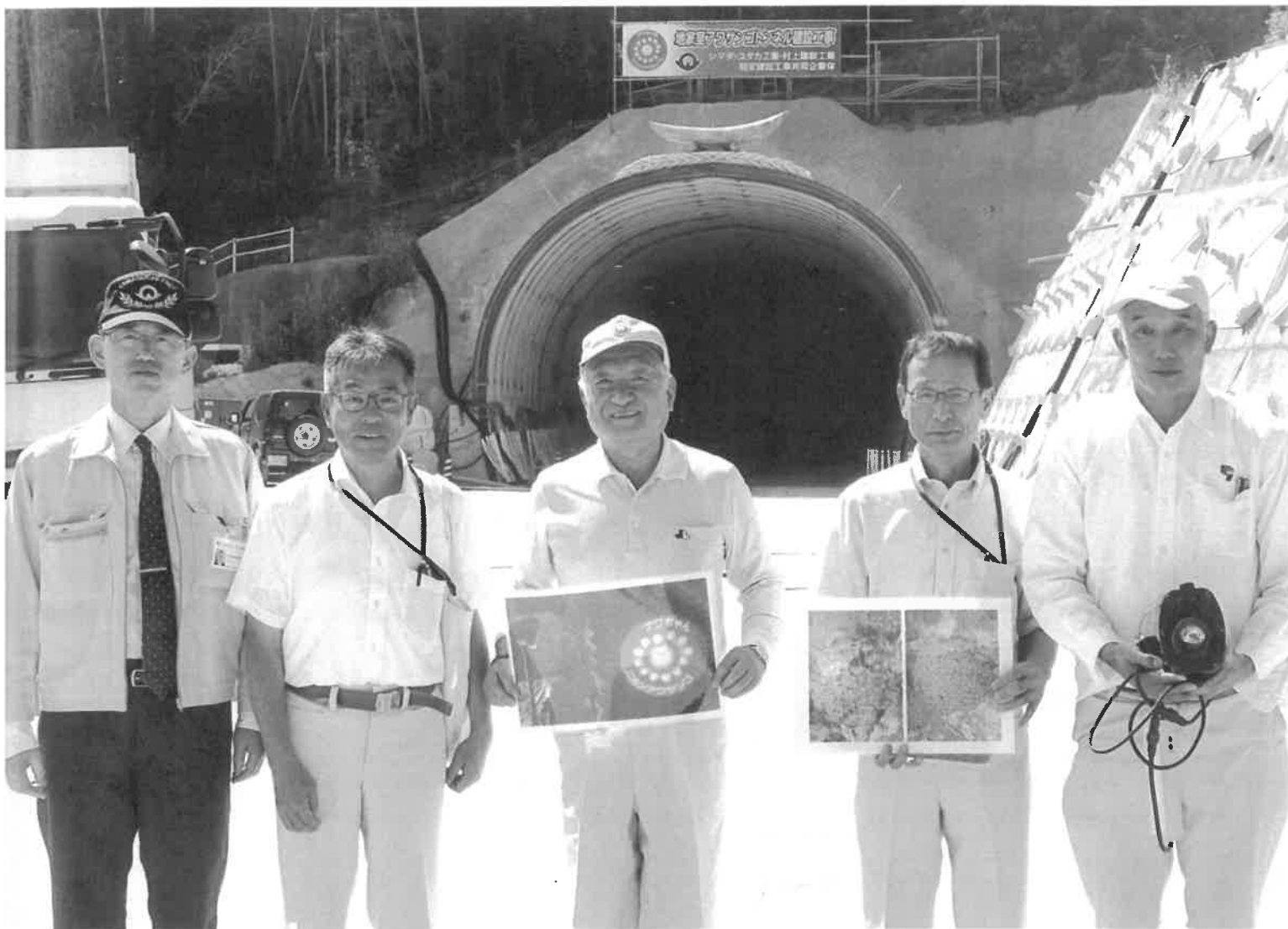
全室オーシャンビューで、冷蔵庫や食器類なども備えられ、バーベキューを楽しむこともできます。



●三基のドーム型ワイラ



# 令和7年度 県政と周防大島のくらし



地家室アワサンゴトンネル工事（佐連側入口）

山口県議会議長

柳 居 俊 学



## ごあいさつ

皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、議会活動をはじめとして温かいご支援とご指導、ご協力を賜り衷心より厚くお礼を申し上げます。

また、本年5月の山口県議会臨時会におきまして、皆様の熱いご支援を賜り、お陰様で7期目の県議会議長にご推挙いただきました。

第六十七代議長として周防大島町・山口県の発展のために、これまでの経験を踏まえ、意を新たにしてい誠心誠意その職責を果たしてまいりたいと、身のひきしめる思いです。今後ともなお一層のご支持とご支援を、心よりお願い申し上げます。

目下、社会経済情勢がこれまでにないほど目まぐるしく変化をし、世界的に大きく動いています。アメリカが発した関税措置などで、世界経済や日本経済全体に大変大きな打撃を与えられ、これまでにない状況にあります。

山口県では、今後予想される、あらゆる分野で起こり得る様々な環境変化をしっかりと捉えて、そうした変化に決して遅れをとることなく、適切に対応していかなければなりません。こうした状況変化に機動的に対応をしていながら、山口県の最重要課題であります、人口減少対策に向けた取組を、着実に進めていくこととしています。

その人口減少については、周防大島町でも山口県においても、想定を超える速さで進行しているのが実情です。そのような状況の中で、目の前にある深刻な現状への対応とともに周防大島町、山口県を今後どのように持続発展させていくのか、将来に向けて重要な岐路に立たされています。

こうしたことから、山口県の今年度の施策の推進に当たっては、「人口減少の克服に向けた取組の充実」、「将来に希望をもって暮らし、働き続けられる県づくり」、「新たな行財政改革の着実な推進」と、これら山口県の大きな施策3本柱として、全県的に強力に取組を進めてまいります。今後とも皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和7年度版「県政と周防大島の暮らし」は、山口県の予算と町民生活の結びつきを紹介するもので、皆様方のお役に立てていただければ幸甚に存じます。

終わりに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和7年6月

山口県議会議長 柳 居 俊 学

# 目 次

令和7年度山口県予算	1
令和7年度周防大島町の主要事業	5
柳井土木建築事務所	6
柳井農林水産事務所	8
柑きつ振興センター	14
柳井健康福祉センター	17
柳井県民局	18
柳井県税事務所	20
柳井警察署	22
柳井地区広域消防組合	24
周防大島高等学校	26

# 令和7年度 山口県の予算

## 〈「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現〉

### I 基本的な考え方

県民誰もが豊かさや未来への希望を実感できる「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、一層深刻化する人口減少の克服や「やまぐち未来維新プラン」の達成につながる取組を重点的に推進する。

### ※施策推進の3本柱

#### 1 人口減少の克服に向けた取組の充実

一層深刻化する人口減少を克服していくためには、山口県の未来を支える若者のニーズに応える施策をきめ細かく進めることによって、「若者に選ばれる山口県」を創っていかねばなりません。

#### 2 将来に希望をもって暮らし、働き続けられる県づくり

人口減少下にあっても、未来に向けて活力を創出し、展望を描ける社会を構築していくため、地域の維持・活性化に繋がる取組を充実・強化していきます。

#### 3 新たな行財政改革の着実な推進

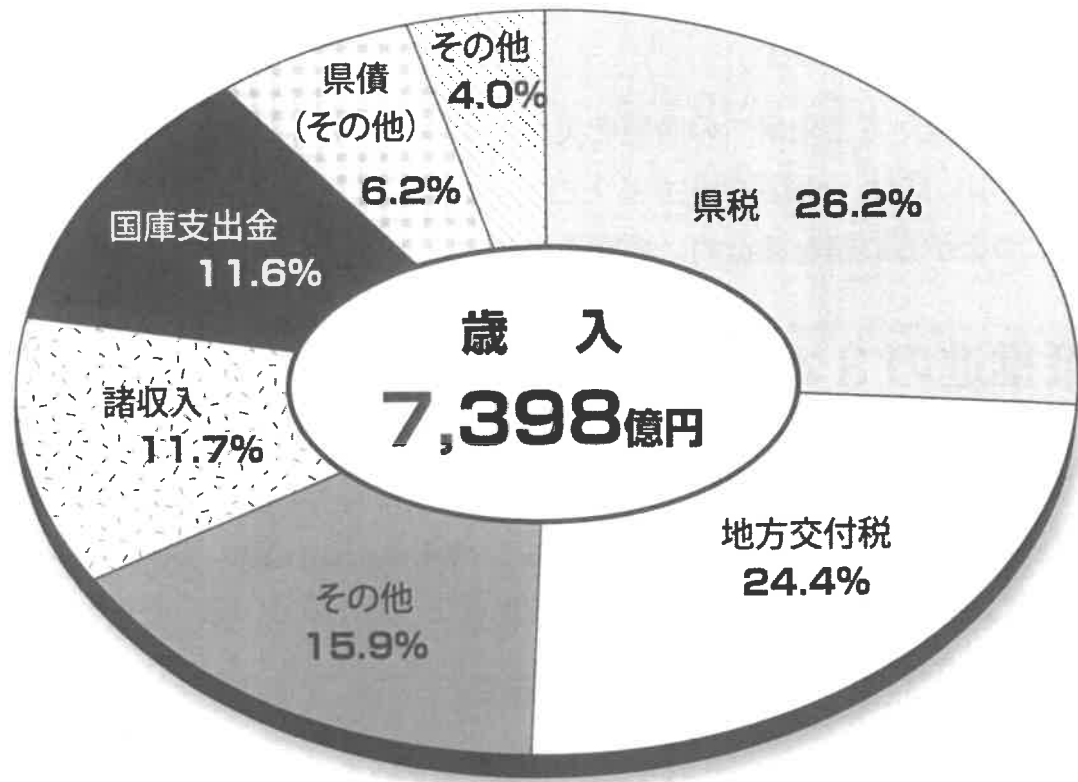
人口減少の克服や新たな県づくりに挑戦をするとともに、将来にわたって必要な行政サービスを持続的・安定的に提供していくためには、行財政基盤の一層の強化が不可欠です。

#### 令和7年度当初予算規模（一般会計）

7,398 億円（令和6年度当初予算比 △42 億円△0.6%）

# ◆◆◆令和7年度 山口県当初予算◆◆◆

## 歳入（一般財源・特定財源別内訳）

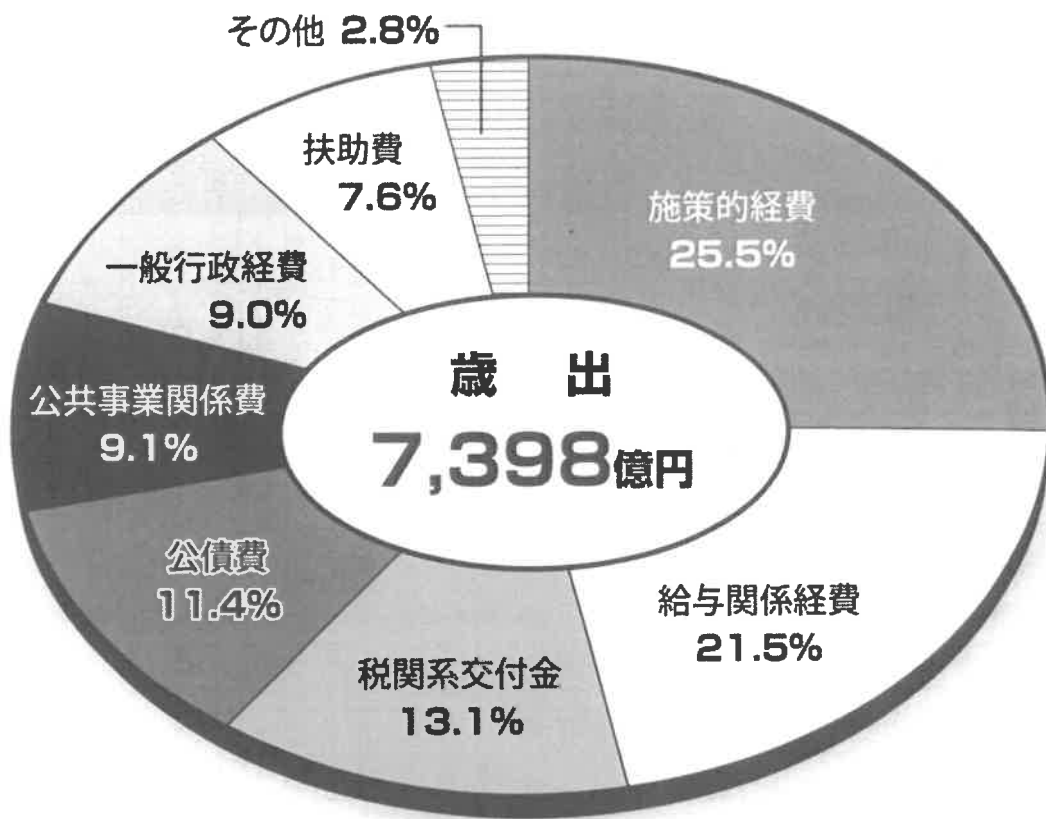


## 一般財源・特定財源別内訳

(単位：百万円)

区分	令和7年度	令和6年度	増 減 A - B = C	増減率 C / B	
	当初予算額A	当初予算額B			
一般財源	県 税	193,847	187,262	6,585	3.5%
	地 方 交 付 税	180,300	181,900	▲ 1,600	▲ 0.9%
	県債(臨時財政対策債)	0	1,271	▲ 1,271	▲ 100.0%
	そ の 他	117,839	112,958	4,881	4.3%
	計	491,986	483,391	8,595	1.8%
特定財源	国 庫 支 出 金	85,495	85,168	327	0.4%
	諸 収 入	86,899	105,471	▲ 18,572	▲ 17.9%
	県 債(上記以外)	45,859	39,805	6,054	15.2%
	そ の 他	29,601	30,186	▲ 585	▲ 1.9%
	計	247,854	260,630	▲ 12,776	▲ 4.9%
合 計	739,840	744,021	▲ 4,181	▲ 0.6%	

## 歳出 (主要項目別内訳)



## 主要項目別内訳

(単位：百万円)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減 A - B = C	増減率 C / B
	当初予算額A	当初予算額B		
給 与 関 係 経 費	159,025	167,493	▲ 8,468	▲ 5.1%
うち職員給与費	150,921	151,506	▲ 585	▲ 0.4%
うち退職手当	8,053	15,935	▲ 7,882	▲ 49.5%
公 債 費	84,676	84,300	376	0.4%
扶 助 費	55,928	52,877	3,051	5.8%
公 共 事 業 関 係 費	66,988	67,617	▲ 629	▲ 0.9%
補助公共・直轄事業負担金	55,434	55,752	▲ 318	▲ 0.6%
単独公共事業	11,554	11,865	▲ 311	▲ 2.6%
災 害 復 旧 事 業 費	6,462	7,159	▲ 697	▲ 9.7%
県 営 建 築 事 業 費 等	13,858	13,805	53	0.4%
一 般 行 政 経 費	66,943	50,401	16,542	32.8%
施 策 的 経 費	189,067	204,386	▲ 15,319	▲ 7.5%
税 関 係 交 付 金	96,693	95,783	910	1.0%
予 備 費	200	200	0	0.0%
合 計	739,840	744,021	▲ 4,181	▲ 0.6%

## 【主要事業 総括表】

### ▼ 「やまぐち未来維新プランに基づく体系整理」

区 分	事業数	予算額 (千円)
<b>I 産業維新</b>	<b>17</b>	<b>2,173,769</b>
①新たな価値を創造する産業 DX プロジェクト	1	8,000
②未来へ挑戦するグリーン成長プロジェクト	2	1,050,233
③時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト	1	21,754
④中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト	7	251,337
⑤強い農林水産業育成プロジェクト	6	842,445
<b>II 大交流維新</b>	<b>12</b>	<b>1,510,144</b>
⑥交流拡大による活力創出プロジェクト	3	1,169,282
⑦新たな観光県やまぐち創造プロジェクト	4	219,700
⑧国内外での市場拡大プロジェクト	1	34,600
⑧新たな人の流れ創出・拡大プロジェクト	4	86,562
<b>III 生活維新</b>	<b>36</b>	<b>7,438,549</b>
⑩結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト	10	330,773
⑪「やまぐち働き方改革」推進プロジェクト	1	32,152
⑫次代につなげる持続可能な社会づくり推進プロジェクト	2	10,910
⑬豊かで利便性に優れた暮らしづくり推進プロジェクト	4	75,814
⑭新たな時代の人づくり推進プロジェクト	3	4,370,326
⑮誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト	3	37,000
⑯安心を支える医療と介護の充実・強化プロジェクト	4	2,270,955
⑰生涯を通じた健康づくり推進プロジェクト	2	13,674
⑱災害に強い県づくり推進プロジェクト	6	201,576
⑲暮らしの安心・安全確保プロジェクト	1	1,075
⑳人口減少を克服する地域づくり推進プロジェクト	1	94,294
<b>合 計</b>	<b>65</b>	<b>11,122,462</b>

# 令和7年度 周防大島町の主要事業

※一般会計 154億2,500万円（前年度比△3.2%）

（事業費：千円）

1、自然と共生した快適で活力あるまちづくり		
産業の振興	①ワーケーション構想加速化促進補助金	3,000
	②地域経済循環創造事業補助金	15,000
	③フェリー航路運賃補助事業	1,928
	④事業承継者支援事業	4,200
	⑤新規就農者確保事業	6,000
	⑥有害鳥獣捕獲事業	23,842
	⑦鳥獣被害防止施設等整備事業	7,000
	⑧新規漁業従事者確保育成推進事業	7,088
	⑨漁港漁場機能高度化保全事業	50,600
生活環境の整備	①地域公共交通活性化協議会補助金	21,674
	②農業集落排水施設整備事業	100,100
	③久賀・大島地区公共下水道事業	859,901
	④東和片添地区公共下水道事業	358,408
	⑤漁業集落環境整備事業	88,000
都市基盤整備	①浮島通信環境改善事業	17,226
	②道路新設改良事業	138,000
定住促進	①若者世帯住宅取得応援事業	6,600
	②若者定住促進住宅建設事業	243,909
2、人が元気で活躍するまちづくり		
学校教育	①小中学特別教室空調設備設置事業	226,718
	②学校給食費無償化事業	30,572
	③海洋教育パイオニアスクール事業	6,400
	④ICT教育支援事業	13,274
	⑤B&G海洋センター管理運営事業	22,982
交流	①語学留学生派遣事業	10,292
3、安全・安心で思いやりに満ちたまちづくり		
保健・医療	①医療・行政 MaaS 推進事業	27,438
	②子育て世代包括支援事業	3,996
福祉	①子ども食堂運営支援事業	500
	②医療助成事業	146,924
	③保育所完全無償化事業	29,500
防災・消防・救急	①防災行政無線再整備事業	235,996
	②海岸保全施設整備事業	150,900
	③木造住宅耐震調査・耐震改修補助事業	22,982
	④防犯カメラ設置事業	1,485

# 柳井土木建築事務所

## 【主要事業一覧表】

	事業	路河川名等	事業箇所	事業内容
A	橋梁補修	国道437号	大島大橋	塗装・添接版補修
B	橋梁補修	県道白木漁港佐連線	沖家室大橋	橋梁補修
C	道路(再編関連)	国道437号	大島大橋	LED化
D	道路(再編関連)	県道大島環状線	小松	擁壁、用地補償
E	道路(再編関連)	県道大島環状線	吉浦	切土、法面
F	道路(再編関連)	県道大島環状線	庄南	用地補償
G	道路(再編関連)バイパス	県道大島環状線	西安下庄	舗装・用地・補償
H	道路(再編関連)	県道橘東和線	安高~地家室、地家室~片添	待避所・設計
I	道路(再編関連)バイパス	県道橘東和線	地家室	トンネル、法面
J	道路(再編関連)	県道地家室白木港線	西方	舗装・排水路工
K	道路(再編関連)	県道白木山線	西方	設計・用地補償
L	道路(再編関連)	県道油田港線	両源田	護岸・盛土工
M	道路(再編関連)	県道油田港線	伊保田~雨振	設計・調査・補償
N	交通安全(交付金)	国道437号	宗光	調査・設計
O	砂防	尾殿南川	和田	用地補償
P	砂防	河内神小川	西方	詳細設計
Q	砂防メンテナンス	大川	伊保田	張コンクリート工
R	急傾斜地崩壊対策	北石(4)	小松	擁壁、落石防止柵
S	急傾斜地崩壊対策	日前郷(3)	日前	法面工
T	急傾斜地メンテナンス	沖家室	沖家室	防護柵更新・設計
U	海岸補修	笠佐海岸	笠佐島	護岸補修
V	海岸補修	日良居海岸	日前	護岸補修
W	海岸高潮	沖浦西海岸	戸田	離岸堤
X	津波高潮	伊保田港	伊保田	胸壁嵩上げ
Y	港湾改修(再編関連)	安下庄港	西安下庄	防波堤
Z	過疎地域下水道代行	久賀・大島処理区	久賀・大島処理区	処理場第2期施工、舗装

▼ 安下庄港 (港湾改修)



▲ 油田港線 (道路改良)



# 柳井農林水産事務所

当所では、令和5年に策定した「柳井地域農林水産業振興計画（期間：令和5～8年度）」に基づき、次の4つの柱に沿って市町や農林水産業団体などと協働して取組を進めています。

## I 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

地域農林水産業が将来にわたり持続的かつ安定的な産業として維持・発展するよう、新規就業者の安定的な確保と就業後の定着を図るとともに、意欲ある担い手の経営基盤強化の支援や、企業等の新規参入の促進など、多様な担い手を確保・育成する対策を講じます。

特に、農業では、周防大島町が関係機関と連携して今年度に策定する次期「大島かんきつ産地継承実践プラン（仮称）」（目標年：令和11年産）の具現化に向けた取組を支援します。

### ○中核経営体の育成と経営基盤の強化

#### 【農業】

- ・地域計画の策定・更新を通じて、担い手の経営安定に向けた規模拡大や作業の効率化に繋がるよう、園地の集積や集約化を支援します。

#### 【水産業】

- ・地域における漁業後継者の指導者である漁業士や、効率的かつ安定的な漁業経営を行う法人等を中核漁業経営体と位置づけ、これらが行う共同経営化等の取組を進め、経営基盤の強化を推進します。

### ○農林漁業新規就業者の確保・定着

#### 【農業】

- ・「周防大島みかんいきいき営農塾」、「すおう大島産地&島人見学交流ツアー」、各種ガイダンス等を通じて、新たな担い手候補の掘り起こし活動を行います。
- ・町、JA及び周防大島ファーム(株)と連携し、新たに研修体制を充実することで、新規就業者の確保・育成を図ります。

#### 【水産業】

- ・関係機関と連携し、募集から技術研修・就業・定着までの一貫した「日本一の担い手支援策」を強化し、県内外から新規就業者を確保するとともに、就業後の収入安定化対策を実施し、地域への定着を推進します。

### ○農山漁村女性リーダー・やまぐち農林漁業ステキ女子の育成

- ・「マリッサリゾート サザンセト周防大島」のショップ内に「農業女子コーナー」を設置する等、経営発展に意欲的な女性農業者に対し、課題解決に向けた取組を支援します。



漁業士研修会の様子



すおう大島産地&島人見学交流ツアー

## II 柳井地域農林水産物のさらなる需要拡大

デジタルツールを活用し、消費者と生産者の相互理解の促進や、地産・地消の着実な推進を図るとともに、需要に的確に対応した供給体制を整備するなど、柳井地域農林水産物のさらなる需要拡大を図ります。



新たな食彩店の開設

### ○地産・地消の取組強化

- ・「やまぐち食彩店」などの地産・地消推進拠点の拡充や、学校給食における地場食材利用率の引上げによる県産農林水産物の需要を拡大します。
- ・小中学生を対象に、「夏休み！朝ごはんに地場産野菜を食べようチャレンジ」を実施し、家庭での食育活動に取り組みます。
- ・ポイントが貯まるアプリやホームページ等を活用した情報発信等を通じて、地元の農林水産物の魅力やおいしさを幅広くPRし、消費者と生産者の相互理解を促進します。
- ・山口県漁協青壮年部連合会柳井支部や漁協支店青壮年部・女性部等の漁業者・漁業関係者で構成される団体が実施する、県民を対象としたお魚料理教室等、魚食普及による地産・地消、食育推進の取組を支援します。



山口大島みかんPRポスター  
(周防大島高校美術部が原案制作)

### ○6次産業化・農商工連携の一体的な取組強化

- ・農林漁業者からの相談に対し、柳井地域6次産業化・農商工連携推進会議の構成機関・団体、ぶちうまやまぐち推進課、やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンターと連携した総合的な支援を行います。

## III 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

県産農林水産物や加工品に対する需要の変化に的確に対応し、持続可能な生産活動が展開できるよう、スマート技術等による省力化・高品質化栽培技術の導入や、環境負荷の低減に資する新たな技術導入、防疫体制の強化による安心・安全な農林水産物の供給対策など、生産供給体制の強化対策を講じます。

### ○需要者ニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

- ・県内一の産地であるかんきつについて、パイプハウスやドリップ灌水施設、園内作業道、防風・防鳥ネットの整備を進めるとともに、栽培管理の徹底などにより収量や品質の向上を図ります。
- ・県オリジナル品目の「せとみ」(ゆめほっぺ)の長期出荷・安定生産に向けた取組を関係機関で支援します。

- ・令和6年5月に設立された周防大島花木生産組合の取組を支援し、かんきつ類の補完作物となる花木の栽培指導等に取り組みます。
- ・関係機関と連携して、肉用牛の生産性を向上させるとともに、本県が育成してきた肉用牛の高能力種雄牛を活用し、味や品質で高く評価される「やまぐち和牛」の生産を推進します。



周防大島花木生産組合の設立総会



牛舎の整備

#### ○水産資源の適切な管理による漁業生産力の向上

- ・養殖業の振興（新興）による生産力の向上を目指し、周防大島町下田地区の素潜り漁業者グループによるアカウニ養殖の取組支援やカキ養殖を行う漁業者グループへの技術指導を実施します。



採苗後育成したマガキ種苗

- ・需要ある魚種等の種苗放流の実施による生産拡大の推進を目指し、周防大島町地先でのキジハタ種苗等の放流に際して、適切な放流方法等の指導を実施します。

#### ○安心・安全な農水産物の供給

- ・農産物の安心・安全を確保するため、農薬の適正使用について、周知徹底を図ります。
- ・家畜飼養者に対し家畜伝染病予防法で定められた「飼養衛生管理基準」の遵守徹底を指導します。
- ・アサリなどの二枚貝に毒性を持たせる貝毒プランクトンについて、定期的なマウス試験による毒性の調査と、状況に応じて採水・検鏡による貝毒プランクトンのモニタリング調査を実施します。

#### ○防疫体制の強化

- ・迅速かつ的確な病虫害防除のための情報提供や防除体制の充実強化を推進します。
- ・鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病の発生予防及びまん延防止対策を徹底します。
- ・赤潮・貝毒等による漁業被害の未然防止のため、定期的監視と迅速な情報発信を行います。

#### ○カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

- ・環境保全型直接支払交付金等を活用した有機農業を促進します。
- ・温室効果ガスの吸収源として、ブルーカーボン生態系である藻場の造成を促進します。

- 「山口型スマート技術」の現場実装の推進
  - ・スマート農業機械等の導入による省力化、高品質栽培技術の実証試験や研修会などを通じて、現場への普及・定着を推進します。

#### IV 産地の維持・拡大に向けた基盤整備と防災力強化

効率的に生産拡大を進めるために不可欠な農林水産業の生産基盤を計画的に整備するとともに、依然として深刻な鳥獣被害の防止対策の強化、農山漁村が有する多面的機能の維持・発揮、近年多発傾向にある大規模な自然災害に備えた防災・減災機能の強化を図ります。



日良居地区の区画整理

##### ○生産性を高める基盤整備

- ・耕作放棄地を含めた樹園地の利用促進を図るため、再編整備を進めます。
- ・戸田地区では、簡易な農地整備、農道の整備、パイプラインなどの用水施設の工事をを行います。
- ・日良居地区では、区画整理、農道の整備などの工事およびパイプラインなどの用水施設の設計を行います。

##### 〈県営農地整備事業実施地区〉

事業名	地区名	事業内容	事業期間
農地整備事業 (耕作放棄地型)	戸田	農業用用水施設 6.7km 農道整備 3.0km 簡易整備 20.4ha 鳥獣侵入防止柵一式	H28 ~ R8
水利施設等 保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業)	日良居	区画整理 6.9ha 農業用用水施設 2.3km 農道整備 0.6km 簡易整備 1.5ha 鳥獣侵入防止柵一式	R4 ~ R10



樹園地整備 (日良居地区)



いちご高設栽培 (片添地区)

〈内海東部地区水産環境整備事業（周防大島町）〉

事業主体	実施地区	事業概要
山口県	周防大島町9箇所（伊保田、森、内入、浮島①、浮島②、東安下庄、横見、日前、久賀）	魚礁設置

- ・キジハタ等定着性魚類の増殖場や魚礁等の漁場整備を行うとともに漁場環境調査を行い、水産資源の生息場の環境改善を推進します。

○鳥獣被害防止対策の強化

- ・野生鳥獣による被害軽減化のため、「生息地管理」「防護」「捕獲」による総合的な被害防止対策の研修会等を開催し、地域ぐるみで取り組む被害防止活動を推進します。



鳥獣被害対策研修会（久賀会場）

○農山漁村の持つ多面的機能の維持

- ・多面的機能支払制度、中山間地域等直接支払制度を推進します。
- ・耕作放棄地解消、獣害対策の緩衝帯として、「山口型放牧」の普及を進めます。
- ・やまぐち森林づくり県民税を活用し、荒廃した人工林の強度間伐や繁茂竹林の伐採を行うとともに、県民生活に身近な集落周辺の森林を、地域住民等が主体となり再生・保全する取組を支援します。



山口型放牧の状況



荒廃した人工林の強度間伐

- ・水産業・漁村が有する、海域環境や海難救助などの多面的機能が維持・発揮されるよう、漁業者が中心となって行う取組を支援します。

支援対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東和水域監視グループ</li> <li>・東和アワサング保全グループ</li> <li>・瀬戸内海再生プロジェクトイン安下庄</li> <li>・瀬戸内海再生プロジェクトイン白木半島</li> </ul>
------	--



藻場育成状況のモニタリング

○防災・減災機能の強化

- ・ため池について、地域住民等と連携した防災対策を推進し、必要に応じて逐次、点検・整備を行います。
- ・豪雨等による山地災害箇所の復旧や山地災害を未然に防止する予防対策の実施など、治山事業を計画的に進めます。



谷止工施工状況（竹田地区）

〈県営治山事業実施地区〉

事業名	地区名	事業内容	実施年度
緊急予防治山事業	竹田（旧東和町）	谷止工1基	R6繰越 R7年5月完成見込み

- ・漁港機能の強化を図り、基盤整備と防災機能の強化を図ります。

〈市町営漁港漁場機能高度化保全事業〉

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	浮島漁港	機能保全工事（工事）
周防大島町	油田（情島）漁港	機能保全工事（工事）

〈市町営漁港海岸保全施設整備事業〉

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	和田漁港	離岸堤工



浮島漁港



久賀漁港

# 柑きつ振興センター

## 1 試験研究の方針

社会情勢・消費嗜好の変化や産地における高齢化の進行と担い手の減少等、柑きつを取り巻く環境が大きく変化しており、安全で高品質な果実の生産技術や省力・軽作業技術への要求はますます強くなっている。

このため「やまぐち農林水産業振興計画」に即し、担い手の確保・育成や先端技術の研究開発を推進する「山口県農林総合技術センター人材育成・新技術開発推進計画」に基づいて試験研究を推進する。

## 2 職員の配置

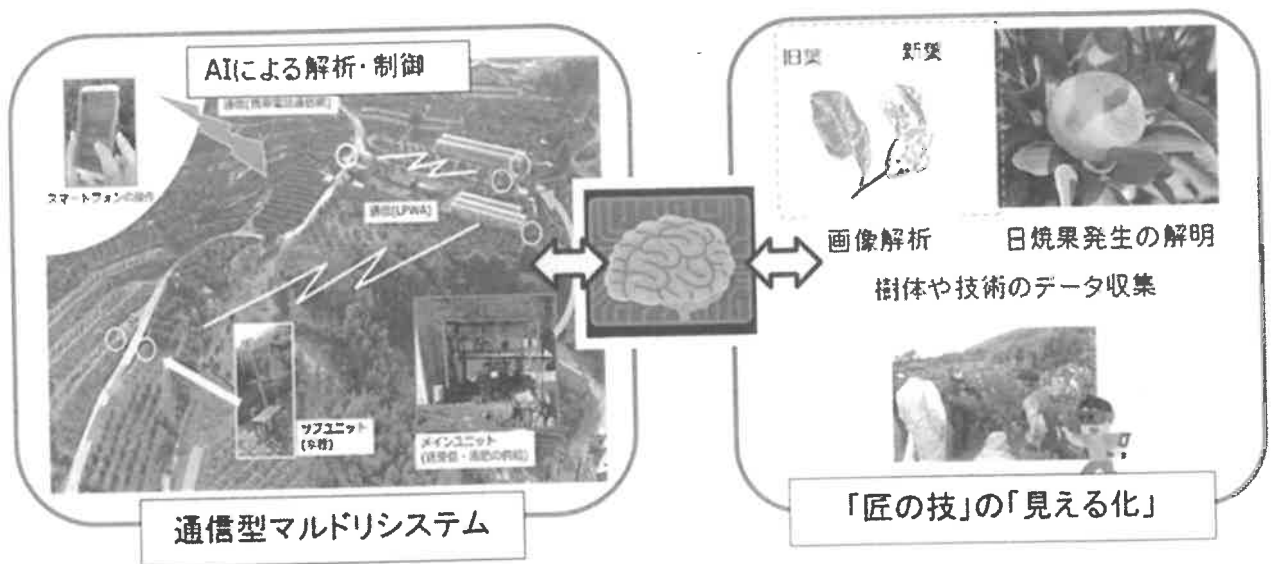
所 長	栽培担当	病虫害担当	ほ場管理	合 計
	3人	1人	1人	6人

## 3 主な試験研究の内容

### 【本県の特性に応じた「山口型スマート技術」の開発・実装〈デジタル〉】

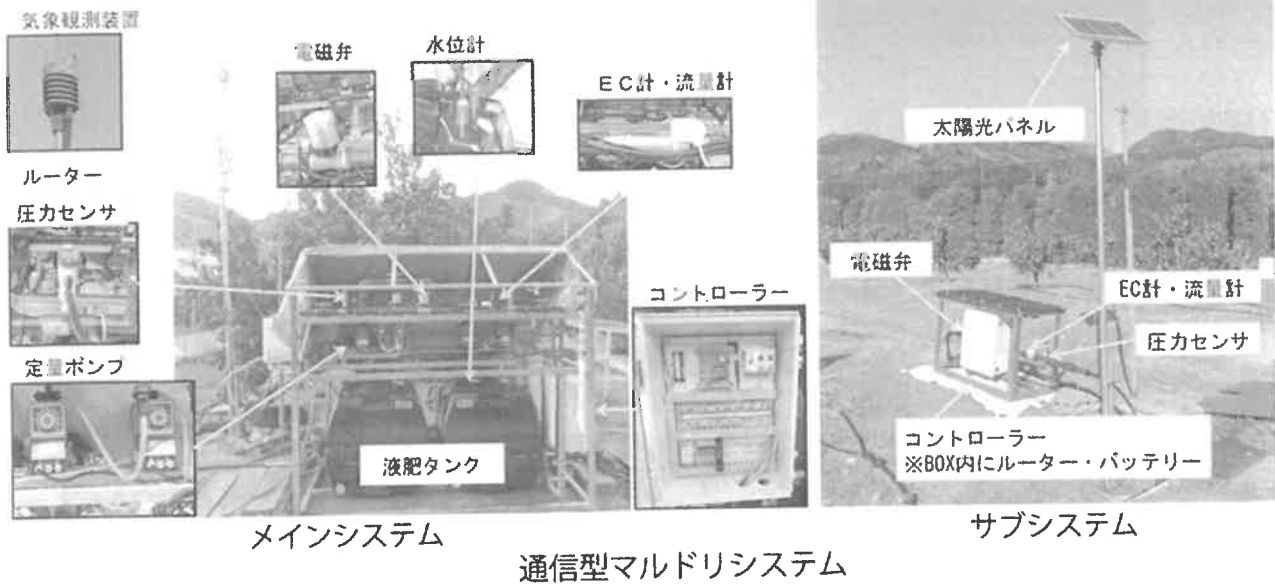
○AI制御技術等を活用した柑きつ園の養水分管理技術等の開発

近年注目されている画像処理解析による生育診断予測技術を確立させ、樹体や圃地の状況を「見える化」し、「通信型マルドリ\*システム」に気象や圃場、樹体データ等を取得させ、AIによる養水分管理機能を付与させる。また、新規就農者等がカンキツに対する知識や技術を早期習得するとともに、大規模経営でも可能な、省力かつ高品質安定生産を可能とする技術を開発する。



\* マルドリ：マルチ（土壌表面をシート等で被覆する）とドリップ（かん水チューブによる点滴かん水）の頭文字のかけ合わせ

○スマートマルドリを活用したカンキツの少水・低コスト型マルドリシステムの構築  
 マルドリシステムにテレモニタリング（圃地状況の見える化）やテレマネジメント（遠隔操作）を組み込んだIoT技術を導入した「通信型マルドリシステム」を県内民間企業（エコマス（株）、日進工業（株））、山口県産業技術センターと共同開発し、令和2年9月1日に特許を取得した。



○農薬散布用ドローンを活用した効率・省力的防除体系の確立

カンキツにおいて農業用ドローンで使用可能かつ効果のある薬剤の選定やドローンの飛行方法、樹形を改良することでカンキツ防除における効率・省力的防除体系を確立する。黒点病、貯蔵病害において効果や大幅な省力化が確認できた。



ドローンによる防除

**【環境負荷低減・脱炭素化につながる技術の開発・実装（グリーン）】**

○生物農薬およびマルドリシステムの活用等による化学農薬・肥料の削減技術の確立

食の安全・安心や環境への負荷軽減など関心が高まる中、化学農薬や化学肥料の削減による高い生産性と持続的な生産体系が可能なカンキツの栽培技術を確立する。



ロボット草刈機

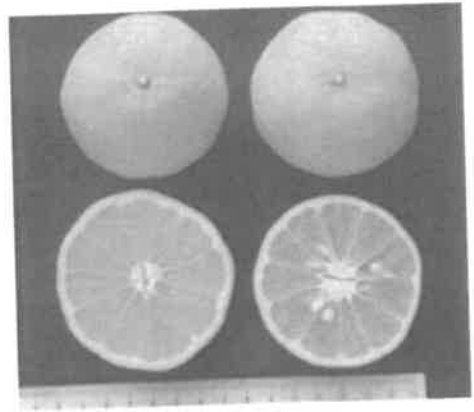
**【高付加価値品種等、所得向上につながる技術の開発・実装】**

○柑きつ優良品種系統の育成・選抜

新品種の育成、県内栽培種の枝変わりなどの優良系統探索、農研機構果茶業研究部門や他県の育成した品種系統の適応性試験などにより、商品性の高い品種の開発・育成に取り組んでいる。



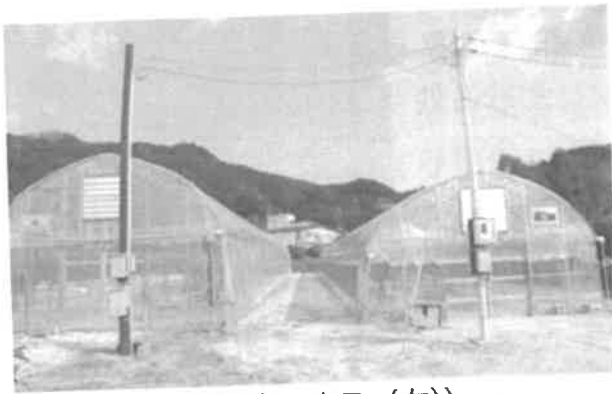
〈育成品種「せとみ」商標名：ゆめほっぺ  
♀清見×♂吉浦ポンカン



〈育成品種「南津海シードレス」(左)「南津海」(右)の穂木に軟X線を照射して育成した種なし品種

○県オリジナルかんきつ（「南津海シードレス」・「せとみ（ゆめほっぺ）」における施設栽培拡大に向けた低樹高栽培技術の実用化

「南津海シードレス」や「せとみ」は寒害対策や鳥害対策が不可欠で、その対策として、少加温ハウスなどの施設栽培は非常に有効である。しかし、施設栽培では樹体の生育が旺盛なため、樹高が高くなりやすく、作業負担が大きい上に導入施設費が多額となる。そのため「南津海シードレス」や「せとみ」の低樹高化可能な台木・中間台利用技術を開発し、低樹高化による果実品質、収量、作業性に及ぼす影響を調査し、低軒高ハウス栽培を実証する。



〈低軒高ハウス（右）〉



〈シートマルチ栽培〉



柑きつ振興センター（安下庄）

# 柳井健康福祉センター

## 新興・再興感染症の拡大等に備えた体制の強化 (感染症危機対応力強化事業)

次の新たな感染症の発生・まん延による健康危機に確実に対応するため、「山口県感染症予防計画」等に基づき、関係機関との連携による保健・医療提供体制の整備など、総合的な感染症対策の充実を図ります。

### 1 地域保健の対策拠点となる保健所の体制・機能の強化《保健所体制》

#### ○保健所の専門業務を支援するIHEAT要員(\*)の確保・養成

- ・登録者に積極的疫学調査等の実践的な研修を実施

(\*) 感染症発生・まん延時に地域の保健師等の専門職が保健所業務を支援する仕組み

#### ○地域の関係機関等との顔の見える連携体制の維持・強化

##### ①新興感染症を想定した訓練

- ・圏域の医療機関等との机上訓練を実施

##### ②社会福祉施設等における感染対策の強化

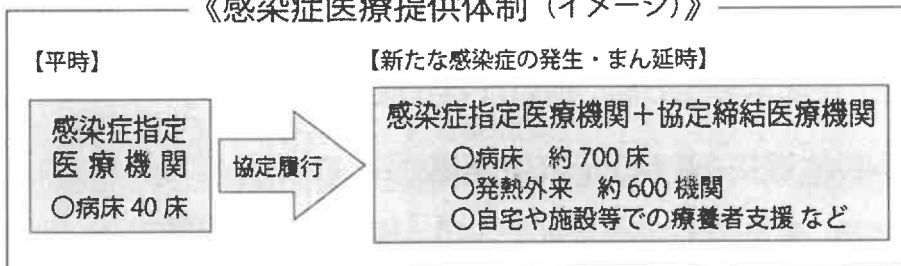
- ・保健所職員とICN(感染管理認定看護師)による研修や訪問指導



### 2 感染症医療提供体制の整備《医療提供体制》

- ・発生・まん延時に、県との協定に基づき入院病床や発熱外来などを整備する医療機関における体制の維持管理に向けた取組への支援

#### 《感染症医療提供体制(イメージ)》



(表) 圏域の協定締結医療機関

	柳井圏域	(再掲) 周防大島町
病院	8	(3)
診療所	29	(4)
薬局	31	(5)
訪問看護	2	(1)

### 3 環境保健センターでの病原体の検査・分析体制の強化 《検査体制》

- ・病原体サーベイランスの拡充(R7.4~)
- ・発生初期からまん延時まで対応可能な、検査・分析能力の強化



### 4 感染症に対応する専門人材の計画的な確保養成と資質の向上

- ・専門的研修への職員派遣や、実践的訓練等の実施

### 5 平時からの連携体制と有事の初動対応体制の確保

- ・県感染症対策連携協議会の開催等



## 1 中山間地域の活性化の取組について

### (1) 白木半島地区における元気生活圏づくり（夢プランの実践）

将来的な白木半島地区の振興に資する事業に特化した取組により、一定の成果が上がってきており、引き続き、地域住民の手によって成り立ち、外部からの適切な受入人数の規模を踏まえながら、夢プランの実践を進める。

#### ①お試し暮らし住宅・オフィスの運用

→公式ウェブページでの周知など町と連携した利用促進、移住希望者への対応

#### ②空き家・空き地対策の取組

→町や自治会と連携した利活用可能な空き家の掘り起こし

#### ③福祉及び防災、防犯の取組

→各自治会の実情に応じた仕組づくりや活動支援、情報交換・連絡体制の整備

#### ④産直市場、体験型プログラム、自然環境の維持保全

→地家室園地拠点施設や沖家室シーサイドキャンプ場の利活用計画を踏まえた直売所や施設の要望に応じた体験プログラムの実施、長期間滞在できる仕組づくり

#### ⑤将来的な地域運営の担い手確保

→町と連携した移住・定住の促進（地域おこし協力隊の定住サポート）、自治会運営に積極的に関与できる人材の募集・確保

#### ⑥ウェブページでの情報発信と独自財源の確保

→定期的な活動報告、民間事業性の高い取組は独立採算制を目指す

### (2) 白木半島地区以外の地域における元気生活圏づくり

旧4町ごと（久賀、大島、東和（白木半島地区を除く）、橘）に区域を設定し、元気生活圏づくりの基本的方向を示した推進方針が、今年3月、町において作成され、今後、元気生活圏の形成に向け、地元住民・関係団体、町及び県が連携し取組を進めていく。

#### <主な取組事項>

- 地域住民の機運醸成
- 地域コミュニティ組織の立ち上げ
- 地域の夢プランの策定
- 生活支援機能・サービスの拠点化
- 集落間のネットワーク化 等

### (3) 活力ある中山間地域づくり推進に係る県の支援策

## 【令和7年度の県支援策】

### I やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業 8,186千円

#### (1) 専門家派遣事業（地域課題解決支援）

地域の夢プラン等により支援の目的となる地域課題や地域づくりの目標が明確にされている地域、又は夢プランを作成しようとする地域等に、地域づくり等に関する知識と専門性を有する民間の専門家等を派遣し、地域の課題解決に向けた自主的・主体的な取組を支援する。

[専門家派遣] 14地域×6回派遣/地域

#### (2) 県庁中山間応援隊（課題検討支援）

元気生活圏の形成（予定含む）地域に、県職員による県庁応援隊を派遣し、地域の取組における専門的な分野の課題解決を支援する。

[応援隊派遣] 年間9件程度

### II やまぐち元気生活圏活力創出事業 61,724千円

中山間地域の活力を創出するため、元気生活圏形成地域を対象に、市町や地域団体が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援する。

#### (1) 活力創出事業（ハード事業）

市町や地域団体が行う生活機能の確保、地域産業の振興や地域交流の促進等に向けた取組を支援

[事業主体] ①市町、②地域づくり団体

[補助率] ① 1/2（補助上限額 20,000 千円、下限額 1,000 千円）

② 1/3（補助上限額 15,000 千円、下限額 1,000 千円）

[支援メニュー] ①交流拠点整備、移動販売車購入等

#### (2) 活力強化事業（ソフト事業）

ア 地域団体が主体的に取り組む地域づくり活動を支援

[事業主体] 地域団体

[対象地域] 地域運営の仕組みづくりを行うために必要な経費

[補助率等] 10/10以内(補助上限額1,000千円〔①+②合計〕)

①デジタル・ICT活用分:1,000千円、②一般分:500千円

イ デジタル技術を活用した地域課題の解決手法検討、システム等の社会実装へ向けた支援（最長2年間）

[事業主体] 市町

[対象地域] デジタル技術者による支援に必要な経費、システム等の社会実装に向けて必要な経費

[補助率等] 1/2以内(補助上限額3,000千円)

※解決手法の検討の上限は1,000千円(初年度のみ)

※2年間取り組む場合は合計3,000千円

# 柳井県税事務所

## 県税徴収対策について

### (1) 県税滞納繰越額の状況

- 県税全体の滞納繰越額は、平成22年度以降、昨年度まで14年連続で、滞納繰越額が圧縮していたが、令和6年度から、若干の増加に転じる見込み。
- 個人県民税についても、併任徴収<sup>\*1</sup>や直接徴収<sup>\*2</sup>等の取組により滞納繰越額は平成22年度以降、14年連続で圧縮していたが、6年度は若干の増加に転じる見込みで、依然として県税全体の8割を超える状況。
- 「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、新たな未来への挑戦を支える土台となる財政基盤を確立するため、従前にも増して早期収納・確保を図るとともに、これまで以上に市町との緊密な連携のもと、県税徴収対策に取り組む。

#### 【個人県民税の滞納繰越額】

区分	R5 滞納繰越額 (決算)	R6 滞納繰越額 (見込み)	対前年滞納繰越額 増減(見込み)
県全体	1,050百万円	1,089百万円	49百万円
周防大島町	12,949千円	14,569千円	1,620千円

#### ※1 併任徴収

県税務課職員が、県内全市町の職員に併任し、市町の行う個人住民税等の滞納整理を支援

#### ※2 直接徴収

市町において徴収が特に困難とされた個人住民税の滞納事案について、県税事務所(納税課)が引継ぎを受け、直接、滞納整理

### (2) 令和7年度の取組

#### ア 直接徴収の積極的实施

市町において徴収が困難とされた個人住民税の滞納事案を引き継ぐ直接徴収について、引き続き積極的に実施する。

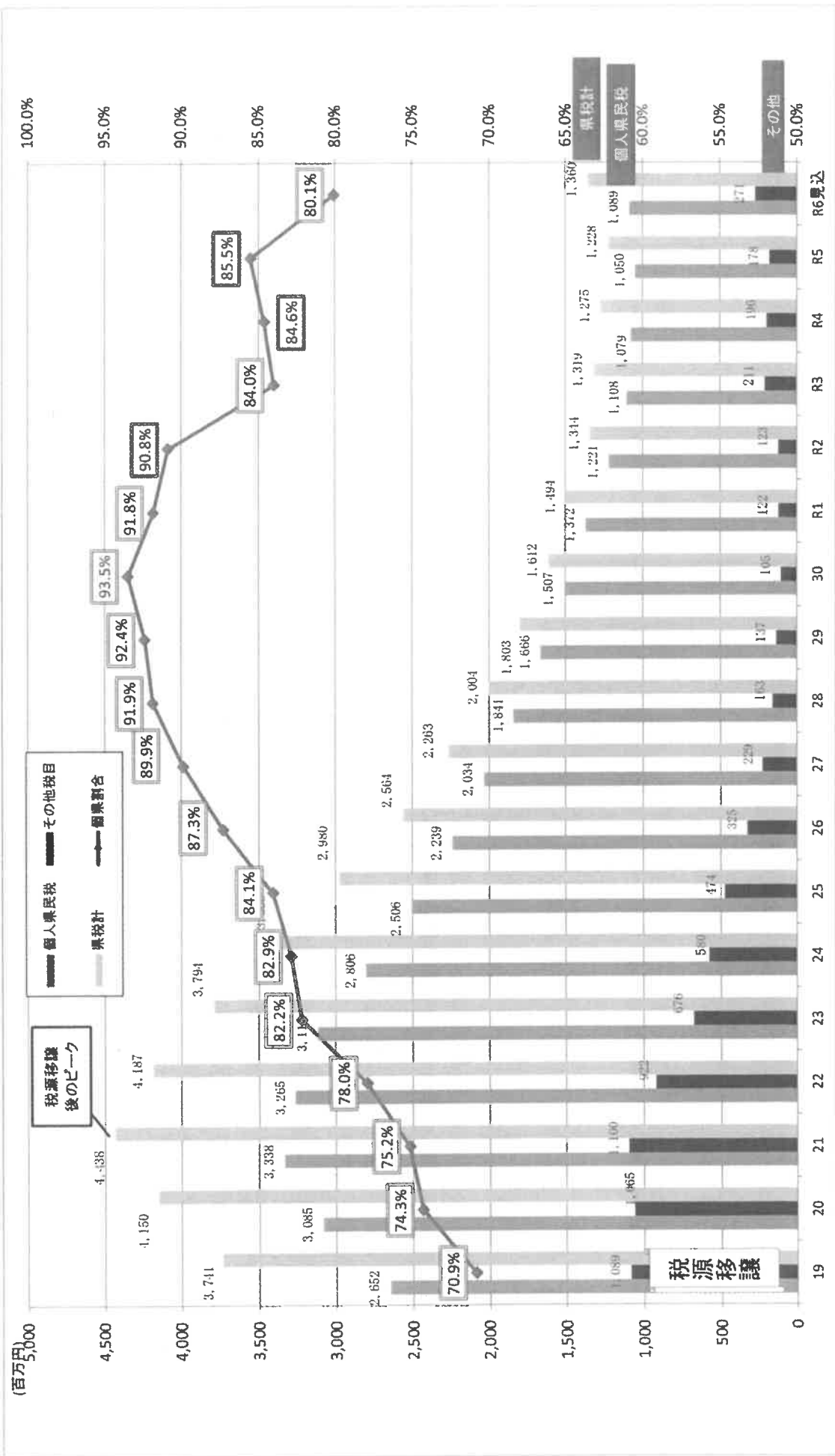
#### イ 特別徴収の実施促進

給与所得者に係る個人住民税特別徴収の完全実施に向け、周防大島町と連携して取り組む。

#### ウ 市町との連携強化

徴収率及び徴収技術の向上に向け、今年度も、県と市町による二税連絡会議を実施する予定であり、市町との更なる連携強化を図る。

# 県税滞納繰越額の推移(徴収猶予分を除く)



注1 軽油引取税及びコロナ影響等による徴収猶予分を除く。  
 注2 □ は、滞納繰越額に占める個人県民税の割合を示す。

# 柳 井 警 察 署

## 1 犯罪情勢

(1) 刑法犯の認知状況【令和6年中】〔 〕は令和7年1月～3月末

区 分	柳井警察署管内			周防大島町		
	件数	前年比	増減率(%)	件数	前年比	増減率(%)
全 刑 法 犯	183 [60]	+16	+9.6	18 [6]	+1	+5.8
侵 入 盗	5 [6]	-19	-79.2	1 [3]	-1	-50.0
うそ電話詐欺	5 [2]	+2	+66.7	0 [0]	-1	-100
SNS型投資等詐欺	4 [0]	-	-	1 [0]	-	-
車 上 ね ら い	3 [0]	±0	±0	0 [0]	-1	-100
器 物 損 壊	10 [3]	-4	-28.6	0 [0]	-1	-100
自 転 車 盗	9 [6]	-8	-47.1	0 [0]	-3	-100
万 引 き	46 [8]	+9	+24.3	1 [0]	+1	-

※令和6年中、柳井署管内で認知した刑法犯被害は183件(+16件)、で、このうち周防大島町内における被害は18件(+1件)で、いずれも増加

※昨年は万引きが増加(+9件)し、今年はい自転車盗(+6件)と侵入盗(+4件)が増加傾向

(2) うそ電話詐欺等認知状況【令和6年中】〔 〕は令和7年1月～3月末

区 分	山口県内		柳井警察署管内		周防大島町	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
うそ電話詐欺	111 [36]	+27	5 [2]	+2	0 [0]	-1
SNS型投資等詐欺	102 [17]	-	4 [0]	-	1 [0]	-

※令和6年中に認知したうそ電話詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の被害

うそ電話 山口県内 4億3,113万円 柳井署管内 454万円

SNS型 山口県内 11億0,016万円 柳井署管内 2億1,911万円

※周防大島町内で、投資サイトのSNSグループに参加して2億100万円の被害が発生

## 2 交通事故発生状況

区分	柳井警察署管内				周防大島町			
	人身	死者	傷者	物損	人身	死者	傷者	物損
令和6年	109	8	134	1,701	19	2	22	283
前年比	-12	+4	-12	+16	-4	+2	-7	-30
令和7年3月末	27	0	34	408	6	0	10	56
前年比	-1	-1	-2	-34	+3	±0	+6	+2

※令和6年中、周防大島町内で発生した交通死亡事故は2件で、前年と比較して2件増加  
人身事故は19件(-4件)、物損事故は283件(-30件)で、いずれも減少

※令和7年3月末現在、死者数は0人(±0人)で推移

人身事故は6件(+3件)、物損事故は56件(+2件)で、いずれも増加

# マイナンバーカードを 免許証として使える！ だから、メリットたくさん！



改正道路交通法の施行により、マイナンバーカードと運転免許証の一体化の制度が令和7年3月24日から開始されます。一体化で免許情報がマイナンバーカードに記録されるので、住所変更等の面倒なアレコレがらくらくスムーズに！

**メリット 1 住所変更等がラクに！**

市町村に行くだけ！

氏名、住所又は生年月日の変更は自治体に届け出るだけで完了！免許センター等での変更手続きが不要になります。

マイナ免許証のみ保有者

**メリット 2 オンライン更新時講習が受講可能に！**

24時間好きな時に！

どこでも講習！

マイナポータルとの連携で、オンライン更新時講習の受講が可能になります。

優良運転者講習 一般運転者講習

**メリット 3 住所地以外での更新の迅速化・申請期間延長！**

経由地更新 即日完了！

住所地以外の免許センターで行うことができる免許証の更新手続き（経由地更新）が迅速化されます。

優良運転者 一般運転者

**メリット 4 更新手数料が安く**

1おトク！

マイナ免許証は免許証と比べて更新手数料が安くなります。

## 一体化の手続き前に準備すること

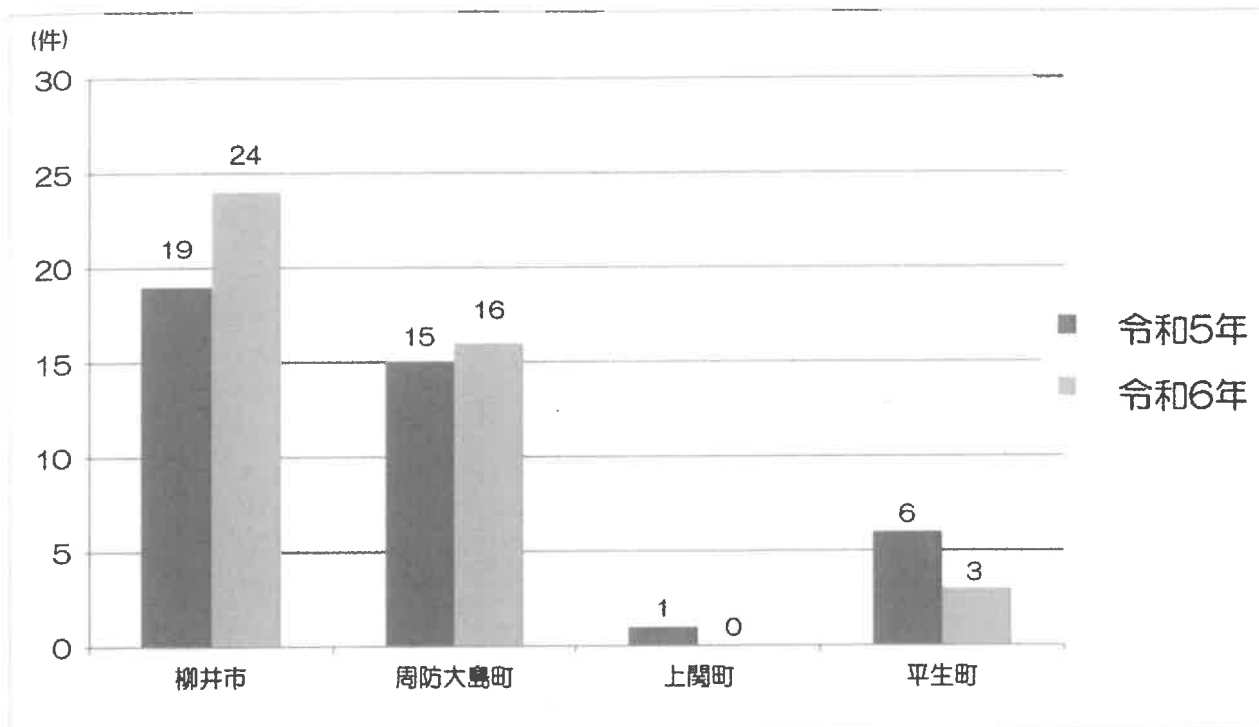
住所変更ワンストップサービス等の利用申請やマイナポータル連携手続きのためには、運転免許センター等でのマイナンバーカードの署名用電子証明書の提出が必要ですので、一体化の手続き前に6～16桁の署名用電子証明書暗証番号を予め準備してください。

# 柳井地区広域消防組合

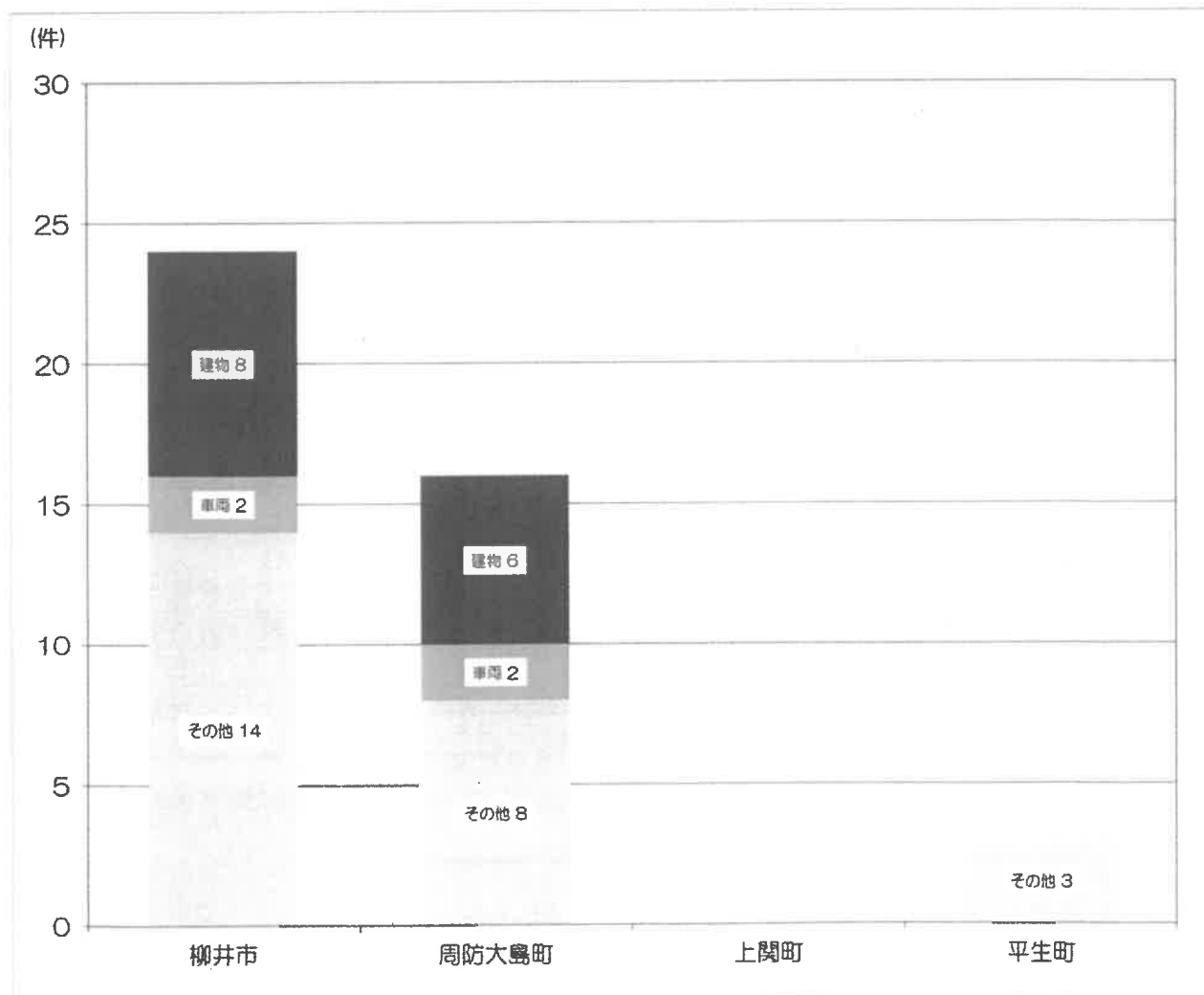
## 火災発生状況（過去5年間）

区 分	単位	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
出 火 件 数	件	27	30	46	41	43	
建 物 火 災	〃	11	13	20	10	14	
	全焼棟数	棟	3	5	11	4	11
	半焼棟数	〃	1	2	1		1
	部分焼棟数	〃	5	3	12	4	1
ぼや棟数	〃	3	5	4	8	8	
林 野 火 災	件			2			
車 両 火 災	〃	1	3	2	1	4	
船 舶 火 災	〃		1				
そ の 他 火 災	〃	15	13	22	30	25	
損 害 額	千円	13,110	18,349	108,732	42,615	51,529	
	建物火災	〃	5,774	17,798	107,753	42,530	51,322
	林野火災	〃					
	車両火災	〃	180	154	974	35	207
	船舶火災	〃		282			
その他火災	〃	7,156	115	5	50		
焼損面積	建 物	m <sup>2</sup>	310	610	1,770	1,018	991
	林 野	a			13		
り 災	世 帯 数	世帯	5	11	19	16	12
	人 員	人	12	16	44	30	20
人的被害	死 者	〃	1	2	3	1	4
	負 傷 者	〃	1	3	10	2	3
火災1件当たり損害額	千円	486	612	2,364	1,039	1,198	
建物火災1件当たり焼損面積	m <sup>2</sup>	28	47	89	102	71	
住民1人当たり損害額	円	214	306	1,835	742	914	
人口1万人当たり出火件数	件	4.4	5.0	7.8	7.1	7.6	

## 市町別火災発生状況



## 市町別火災種別発生状況



# 周防大島高等学校

**島高** 高風 Wings

山口県立周防大島高等学校  
安下庄校舎(普通科・地域創生科)、久賀校舎(福祉専攻科 [高卒以上])

願いを喜びに変えます!

R7.4月

学校教育目標 燦(さん)として輝き、熱誠(ねっせい)こめて社会の力となる人材の育成  
～他者とのつながりの中で磨く、総合的な人間力～



安下庄校舎



久賀校舎

## 希望進路を実現できる 2学科5コース・専攻科

- 普通科・特別進学コース**  
国公立大・難関私立大を目指す!  
少人数クラス、通信添削、学習合宿  
課外授業、自学自習の時間
- 普通科・普通コース**  
私立大・短大・専門学校・就職を目指す!  
部活動と学習の両立、スタディサプリで基礎力  
興味・関心・適性に応じて科目選択
- 普通科・環境コース**  
私立大・短大・専門学校・就職を目指す!  
自然環境を生かした「環境科学」
- 地域創生科・福祉コース**  
福祉専攻科・福祉系上級学校就職を目指す!  
介護職員初任者研修修了資格取得
- 地域創生科・ビジネスコース**  
私立大・短大・専門学校・就職を目指す!  
商業科目を学んで各種検定・資格の取得
- 福祉専攻科**  
介護福祉のスペシャリストの育成  
介護福祉士としての就職を目指す!

### 卒業生の合格実績 (R2年度～R6年度)

- 特別進学**  
進学: 熊本大学・山口大学・愛媛大学・琉球大学・  
山口県立大学・県立広島大学・鳥取環境大学  
同志社大学・京都女子大学・近畿大学・関西外国語大学・  
就実大学・安田女子大学・松山大学・  
ウーロンゴン大学・サザンメリーランドカレッジ 等
- 普通・環境**  
進学: 明治大学・東海大学・東洋大学・広島修道大学・  
広島国際大学・福岡大学・本校福祉専攻科・大島看護専 等  
就職: 公務員・マツダ・丸久・東洋銅飯・藤麻水産・JA山口県・  
山口合同ガス・大分B-RINGS (野球独立リーグ) 等
- 福祉・ビジネス**  
進学: 山口県立大学・川崎医療福祉大学・梅光学院大学・  
岩国短期大学・本校福祉専攻科・岩国看護医療専 等  
就職: 公務員・日本郵便・サンライン・東ソー物流・福祉社会・  
起業 (アパレルブランド) 等
- 専攻科**  
介護福祉士国家試験: 8年連続 100%合格  
就職: 100% (白寿苑、やまびこ苑 等)

生徒数 (令和7年4月8日現在)

<安下庄校舎> 寮生数の凡例 [あ:あさなぎ寮 海:海南里寮 な:なぎさ寮]

年	コース等	男	女	計	寮生数
1	特進	2	7	9	あ6(男2、女4)
	普通・環境	24	19	43	あ15(男6、女9)、海7
	地域創生	16	3	19	あ4(男3、女1)、海8
2	特進	0	3	3	0
	普通・環境	24	21	45	あ11(男5、女6)、海4
	地域創生	15	7	22	あ5(男4、女1)、海4
3	特進	2	2	4	あ1(女1)
	普通・環境	24	18	42	あ12(男8、女4)、海6、な2
	地域創生	7	5	12	あ6(男2、女4)、海1
計		114	85	199	あ60(男30、女30)、海30、な2

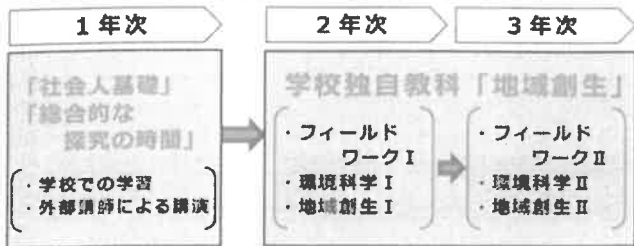
<久賀校舎>

年	男	女	計
1	1	3	4
2	5	3	8
計	6	6	12



福祉専攻科の授業の様子

地域と連携した教育活動「島・学・人プロジェクト」



地域の特性を生かした取組「フィールドワーク」発  
「アロハ・フラ島高」～フラへの挑戦～



ハワイ文化を学べるのは周防大島高校ならではの！

学校を挙げて、地域の活性化に取り組み、  
故郷への誇りと未来を拓く力を高めています

周防大島の魅力や課題を体験しながら学び、  
島の活性化案を考えます！



廃棄される  
摘果ミカンを使った  
商品提案！



放置竹林の竹から  
竹炭を作り  
土壌改良の試行！

ハワイ・カウアイ島の3つの高校との交流



ハワイ語学研修旅



学校行事や部活動等の充実



【運動部】

アーチェリー

中国大会 R5 出場  
R6 団体3位  
高校選抜 R5 R6 出場  
硬式野球 (甲子園2回出場)

ボート

中国大会 R2 R3 R4 R5 R6 出場  
全国総体 R3 R5 出場  
R4 準々決勝進出 (男子ダブルスカル)  
R6 準々決勝進出 (男子舵手つきクォドルブル)  
国体 R3 中国ブロック大会  
少年男子ダブルスカル準優勝  
高校選抜 R3準決勝進出 (男子ダブルスカル) R6 出場

バレーボール ソフトテニス  
陸上競技 剣道 弓道 卓球

【文化部】

吹奏楽 文化研究 (美術・茶道・華曲)  
eスポーツ



仲間と暮らす寮生活



あさなぎ寮 (一般生徒)  
学習室、シャワー室も完備

寮費実質負担 (3食費・管理費込み) 42,000円/月 (あさなぎ寮・海南里寮)



海南里寮 (野球部生徒)  
久賀校舎球場のすぐ近く



なぎさ寮 (一般女子生徒)  
全室個室 (大島看護学校寮の1フロア)

40,000円/月 (なぎさ寮)

周防大島町から多くの支援を頂いています。

○寮費の補助 (¥11,000/月)  
○生徒用アロハシャツ

○通学定期券購入費3割補助 (年間5万円上限)  
○オンライン学習アプリ購入補助

○学習合宿補助

オープンキャンパス 安下庄校舎：8月9日(土) 10月11日(土)

◇問合せ：安下庄校舎 0820-77-1048 教頭 片岡・原 久賀校舎 0820-72-0024 教頭 嶋◇

# 山口県立大学

## 附属高校の概要 《令和8年4月開校(予定)》



### 1 学校概要

学校名	課程	設置学科	入学定員	修業年限	場所
山口県立大学附属 周防大島高等学校	全日制 課程	普通科	90人	3年	現周防大島高校 安下庄校舎

### 2 教育内容の特色

- 多様な選択科目を開設し、各生徒の進路希望に対応
  - ➡ 選択科目が60科目以上  
(国際・情報・福祉・看護・栄養・ビジネス等の分野)
- 「データサイエンス教育」や「探究学習」、「QOL(生活の質の向上)・Well-beingにつながる科目」の充実により、これからの社会に求められる力を育成
  - ➡ 県立大学と連携して実施
- 2年次から県大進学プログラムを編成し育成型選抜で、県立大学への進学が可能
- 少人数指導や習熟度別授業により、大学進学に必要な力を育成
- 連携型中高一貫教育、県立大学との協働・交流により、地域に夢や希望を創出
  - ➡ 中学校と一緒に、島内の地域(安下庄、久賀、東和、大島)のイベントに参加



### 3 入学者選抜(県立高校との違い)

- 附属高校の入試(特色・一般・連携選抜)は、県内公立高校より早い日程で実施
  - ➡ 附属高校の一般選抜[併願]で合格した場合、県内公立高校の第一次募集の可否を確認して進学先を決めることが可能
- 全国からの生徒募集について、定員枠の定めなし
  - ➡ 県内はもとより、全国から出願可能

### 4 その他

□周防大島高校の「探究学習」がすごい

○周防大島町への政策提言(R7.2.3)

『周防大島×アイドル～コラボで  
周防大島を盛り上げる～』

※地方創生★政策アイデアコンテスト  
2024中国ブロック審査進出

○高校生 Ring AWARD 2024[リクルート]

(R7.2.15)【応募総数：32,444人】

取組：発達障がいのある人の困り感を音声認識や生成AIでサポートするアプリの開発

➡ 準グランプリ受賞



□附属高校の制服デザイン



※デザインは、県立大学卒業生の  
大田舞さん(フィンランド在住)